

木立に響く逍遙 vol.10

逍遙のめざした 和と洋の音楽の融合

10回目を記念して、逍遙の姿と声を皆様にご紹介します。逍遙という人を肌で感じていただき、美濃加茂の偉人『坪内逍遙』を顕彰する笛とピアノのコンサートを上演します。

日時：2019年10月17日(木)
18:00-19:30(開場17:30)
会場：みのかも文化の森 エントランスホール
入場料：500円(全席自由席)

*9月14日(土)からみのかも文化の森で販売。
*同日9:00から電話でのチケット予約もできます。
(TEL 0574-28-1110)



中川俊郎
(なかがわ・としお / 作曲家、ピアニスト)

1958年東京生まれ。
桐朋学園大学作曲科卒業。作曲を三善晃、ピアノを末光勝世、森安耀子各氏に師事。武満徹主宰「Music Today '82」国際作曲コンクール第1位。
1988年村松賞、2009年、サントリー芸術財団主催で「作曲家の個展2009、中川俊郎」が開催され、その成果に対して、第28回中島健蔵音楽賞受賞。他にCM音楽界において「ACC賞」等多数受賞。これまでに歌手の木村弓、邦楽囃子笛方の福原徹、演出家、小池博史等ともコラボレーションを

重ねている。「双子座三重奏団」メンバー。
東芝EMIから、自作のサントリー「烏龍茶CM曲シリーズ」を収録したCD「chai」、cocoloni utao」などを、またフォンテックからCD「管弦楽作品選集「沈黙の起源」、299 MUSICからピアノ作品集「メッセージ／佐藤祐介 × 中川俊郎」をリリース。
現在、日本現代音楽協会理事、日本作曲家協議会常務理事、お茶の水女子大学非常勤講師。



福原徹
(ふくはら・とどる / 邦楽囃子笛方)

1961年東京生まれ。
六世福原百之助(後の四世宗家寶山左衛門・人間国宝)に入門、福原徹の名を許される。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。邦楽囃子笛方として、長唄・箏曲などの演奏会、日本舞踊・歌舞伎の舞台、放送、海外公演等で古典演奏活動を続けると共に、笛を中心とした作曲に取り組む。

2001年第1回演奏会「徹の笛」(津田ホール)を開催、平成13年度文化庁芸術祭大賞(音楽部門)を受賞。以後リサイタルを重ね、2019年4月に第10回「徹の笛」(紀尾井ホール)を開催。
東京藝術大学、洗足学園音楽大学、清泉女子大学、立命館大学等の非常勤講師を歴任。NHK文化センター(青山、浜松、名古屋、柏、岐阜)講師。また、東京、浜松、彦根などで指導にあたり「百笛会」を主宰。社団法人長唄協会会員。創部21同人。
文部科学省検定 中学校音楽教科書「中学器楽 音楽のおくりもの」(教育出版発行平成28年改訂版)著者。CD:「徹」「徹の笛」「lift off」ほか。

濱口久仁子 (はまぐち・くにこ / 企画・監修)

早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。
郡司正勝氏について舞踊学を学ぶ。
平成3年より早稲田大学演劇博物館内財団法人逍遙協会勤務。
国立劇場調査資料課にて歌舞伎資料調査に従事。その他古典芸能関係の執筆や公演企画など手掛ける。
現在は、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館招聘研究員。
立教大学異文化コミュニケーション学部兼任講師。歌舞伎イヤホンガイド解説者。
日本芸術文化振興会舞踊専門委員。

お問合せ先： みのかも文化の森 / 美濃加茂市民ミュージアム

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上峰屋3299-1
tel.0574-28-1110 fax.0574-28-1104
<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

主催：美濃加茂市 / 坪内逍遙作品研究・上演実行委員会
後援：早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
協力：坪内逍遙博士顕彰会

交通アクセス：鉄 道 / JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線經由
特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分
自動車 / 東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分、駐車場174台

